

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	入居者の生活の様子や、観察、介助時の様子などの文章での記録が少ない。	日常の様子や、ケアプランに沿った、援助を行った事を記録としてこまめに残す事で、誰が確認しても情報が伝わるようにする。	介護ソフトを活用し、特記のケース記録を残していく。観察記録や、申し送りに記録を残し、口頭のための申し送りにならないようにする。	6ヶ月
2	5	市町村との連携をさらに密にする事。学校やボランティアなどの幅広い地域との連携を深める。	地域との連携する機会を作り、積極的に外部との関わりを持つ。	コロナ禍の為、すぐには行動に起こせないが、落ち着いた際は、地域包括の方と協力し、オレンジカフェや介護相談員の活用から再開していく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。